

平成 20 年 度 事 業 報 告 書

平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人モーストの会

1 事業の成果

本年度はまず、アニメーション『ジュノー』を製作していく上で、全国的に支援をして下さる全国的な基盤を作るために、全国の主要な医療関係の団体にアニメーション『ジュノー』製作と上映のために支援を募りました。その結果、後援団体としてスイス大使館、広島市、広島市教育委員会、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、日本栄養士会が承諾して頂き、全国の 41 の各府県医師会や全国の 11 の政令指定都市医師会の承諾が取れました。さらに、協力団体として赤十字国際委員会本部と日本赤十字社の承諾を受けることができました。その後、企画書と支援のお願いを広島県下の企業に提出し、数ヶ所の企業からの寄付金を頂きました。

4 月 20 日には広島市医師婦人会の定例会があり、その場でアニメ『ジュノー』の予告編を上映し、絵本版『ジュノー』の販売をしました。6 月 15 日には広島県医師会の主催のジュノー記念祭のメインスピーカーとして当会理事長が講話し、アニメの企画書の配布をしました。

7 月 3 日から 10 日まで広島大学医学部井内教授 1 名と当会メンバー 4 名がイランを訪問しました。国境の毒ガス被災地ノーデッシャー市や毒ガス被害者の多いシラズ市などの毒ガス被害者の方々を訪ねながら、ケルマンシャー州やシラズ市の大学病院を表敬訪問しました。今回は今年 1 月、日本に医療研究で来られた病理のアクバリ医師が同行した。最終日には新しくできたイラン毒ガス平和記念館で歓送会をして頂き、平和記念碑の前で記念写真を撮った。

また、第 6 回目になるイラン毒ガス被害者の広島訪問団は 15 名のイラン人が来日した。毎年のように大久野島毒ガス資料館を訪問し、忠海病院で毒ガス研究者の行武正刀先生を訪問した。8 月 4 日には広島の原爆資料館の前田館長表敬訪問と袋町小学校の平和教育の場に参加して、イランからの方々はとても感動していた。その午後は広大医学部の井内教授を訪問して今後の医学交流の方向性について、ディスカッションを行った。5 日には被爆者の方々と交流を持ち、夕刻には白島町内会主催の盆踊り大会に参加し、今までなかった文化交流にとっても感激していた。6 日は広島平和式典に参加して、多くの全世界からの参加者に驚き、午後には帰国前親睦会にて当会会員と交流の場を持った。その後の報告では今回袋町小学校の平和教育に参加したことにより、テヘランの毒ガス平和記念館でこども達への平和教育を行う方向で広島での平和教育研修を学ぶことになった。

9 月 1 日には三次市のロータリークラブに当会理事長が呼ばれて講演をした。その際に絵本の販売も同時に行った。

10 月 14 日にはスイスからチューリッヒ青年シンフォニーオーケストラ 80 名を招き、国際会議場フェニックスホールにて『ジュノー音楽祭'08』を執り行った。1,300 名近くの来場者があり満席状態で大成功に終わった。その際に絵本版『ジュノー』の販売やアニメ支援のための募金をおこなった。

2 月 28 日から 1 週間にわたって、イランを訪問しましたが、今回は毒ガス被害に関係ある呼吸器科、眼科、皮膚科などの大学で研究している医師 4 名（広島大学医学部井内教授・木内教授・島根大学医学部森田教授・県立広島病院土井部長）と一緒に、イランの医師との医学的学術交流を行いました。また、その後イランイラク戦争時に一番最初に攻撃されたフーゼスタン州のベハバハン市・アバダン市を訪問いたしました。特にベハバハン市では毒ガス攻撃で 80 人の中学生が犠牲になったピールーズ中学校を訪問し、記念碑建立のセレモニーに参加した。今回は医学的学術交流が今まで以上に専門的に持つ事が出来、今後日本とイランとの医学的な架け橋に成っていくと思われた。また、今まで数回に亘って毒ガス被災地を訪問しその地の毒ガス被害者との交流を持ってきたが、今回は全国から毒ガス被害者の代表者が集まってきており、彼らの組織自体が連帯感を持つようになった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象者の範囲 及び人数	支出額 (円)
アニメーション映画の制作上映事業	アニメーション『ジュノー』制作の為の支援者募集	H20.4.1. ～ H21.9.30.	広島市	2名	会員及び一般参加 500名	585,690円
アニメーション映画の制作上映事業	アニメ『ジュノー』予告編上映及び絵本版『ジュノー』販売 (広島市医師婦人会集会)	H20.4.20.	広島市 (リーガロイヤル ホテル)	2名	一般参加者 80名	1,100円
アニメーション映画の制作上映事業	津谷理事長講話及び アニメ『ジュノー』企画書配布 (ジュノー記念祭: 広島県医師会主催)	H20.6.15.	広島市 (広島平 和 公園)	2名	一般参加者 100名	11,071円
世界の被災民や難民への医療支援事業	第5回イラン訪問 イラン毒ガス被害者との交流 及び医学交流	H20.7.3～ 7.10.	イラン ノーテッシャー市 シラズ市	5名	イラン毒ガス被害 関係者800名	1,122,029円
世界の被災民や難民への医療支援事業	第6回イラン毒ガス被害者来広 第63回平和記念式典参加 大久野島訪問他	H20.8.2. ～8.7.	平和公園 大久野島 広島市内	10名	イラン毒ガス被害者 15名及び会員、 一般参加150名	1,504,813円
アニメーション映画の制作上映事業	津谷理事長講演会 及び絵本版『ジュノー』販売 (三次市ロータリークラブ)	H20.9.1.	三次市	1名	一般参加者 30名	2,730円
アニメーション映画の制作上映事業	アニメーション『ジュノー』 製作の為の支援者募集	H20.10.1. ～ H21.3.31.	広島市	4名	会員及び一般参加 300名	1,715,269円
国際医療支援活動に関する各種イベント事業	ジュノー音楽祭'08 (チューリッヒ青年シンフォニーオーケストラ)	H20.10.14	国際会議場 フェニックスホール	10名	会員及び一般参加 1,300名	2,136,101円
世界の被災民や難民への医療支援事業	第6回イラン訪問 イラン毒ガス被害者との交流 及び医学交流	H21.2.28. ～3.7.	イラン テヘラン市 フーゼスタン州	8名	イラン毒ガス被害 関係者500名	1,306,240円

(2) その他の事業

なし

以上

平成 21 年度 事業 計画 書

特定非営利活動法人モーストの会

1 事業実施の方針

平成21年度はアニメーション『ジュノー』の本編製作を行い完成させていきます。その為の啓蒙活動として、全国の小中学校や高等学校の教育関係者や保護者等を対象とした講演会を40ヶ所で企画しています。また、広島廿日市にある日本赤十字看護大学との協力により『ジュノー』の「無償の愛」の精神を取り組んだ講演会や音楽コンサート『ジュノーコンサート'09』を6月3日に企画していく予定です。

8月には広島の平和式典にイランから毒ガス被害者広島訪問団10名を迎えて、広島市民との交流や医学交流を行う予定です。

10月3日からにはイランを訪問し、広島の原爆平和資料館の協力により平成19年6月に完成したテヘランの毒ガス平和資料館に於いて、広島の原爆資料展示会を行い、広島とイランとの交流をすすめていきたいと思っています。10月にはその時の報告会を広島市民交流プラザにて行い、広島の多くの方々にイランでの原爆展の報告と共に毒ガス被害の実情と原爆を受け復興した広島がお手本になり復興しているイランの毒ガス被害者の様子の報告をしていきたいと思ひます。

12月には『ジュノー音楽祭'09』をアニメーション『ジュノー』製作支援のチャリティコンサートとして企画しております。この音楽祭にはアニメーション『ジュノー』の初めての上映会を行いたいと思ひます。その後、アニメーション『ジュノー』の試写会を広島県医師会や赤十字国際委員会東京事務所の協力で行っていかうと思ひています。

さらに平成22年1月には、イランの毒ガス被害者支援団体から依頼のあった、広島の学校教育に於ける平和教育のシステムをイランの毒ガス被害者支援団体スタッフの方々に学んで貰う平和教育システム研修を一週間にわたって、広島原爆資料館の協力の下、行っていきたいと思ひています。

その後、2月にはイランから医療従事者を数名招き広島大学医学部との協力で2～3週間の医療研修を前回同様に広島大学医学部の病理学研究室や分子内科学研究室、放射線影響研究所、広島県看護協会、忠海病院、県立広島病院、吉島病院、津谷内科呼吸器科などでヒロシマが培ってきた被爆者や毒ガス被害者の治療システムを学ぶ計画をしています。